



本会議
インターネット録画配信
しています
詳しくは21P

- 2p ... 平成23年度決算を認定
- 8p ... テニスコート全面改修
- 10p~... 一般質問
- 22p~... 委員会報告

とみ や だより 議会

No. 159

2012年(平成24年)
11月1日発行

を認定

第3回 定例会 決算議会

平成23年度決算のあらまし

一般会計は、歳入153億7,535万円、歳出が136億2,515万円となり、22年度より歳入で25.2%、歳出で28.9%の増となりました。

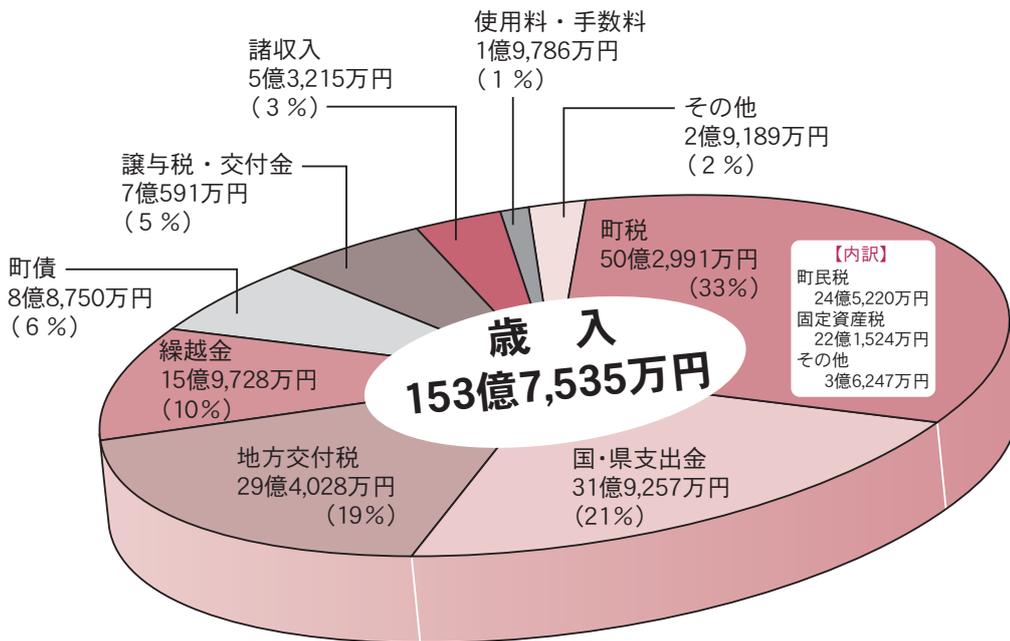
歳入・歳出ともに増加の主な原因は、東日本大震災や台風15号の発生による災害関連経費に起因しており、町独自の増加要因は、学校給食センター整備事業によるものになっています。

特別会計は、4つの会計を合わせて歳入63億8,173万円、歳出61億7,986万円となり、4会計とも黒字決算となっています。

水道事業会計においては、23年度は給水人口は増加したものの、震災の影響等による給水量の減少により、給水収益が前年度に対し減少しました。また累積欠損金が生じている状況にあり、さらに厳しい経営になるものと考えられます。

平成24年第3回定例会は9月4日から14日までの11日間の会期で開かれました。平成23年度の各種会計決算、平成24年度各種会計補正予算、契約締結案件、人事案件など21議案2諮問6認定が提出され、1議案を除き原案どおり可決しました。

また、意見書1件を採択し、国に送付。請願1件が教育民生常任委員会に付託されました。一般質問は、16人の議員が町政を問い、活発な議論が繰り広げられました。



監査委員の意見

決算審査の結果、不当性、違法性は認められず、計数的にも正確である。今後も施策の優先度を把握し、経常経費の支出を抑えながら、一層の行政サービスの向上に努められるよう要望する。

一般会計の歳入歳出は、東日本大震災の関連により、前年度と比較し約30億円の増加となった。不用額においては、前年度より約3億円増加しているが、今後は年度途中で適切な減額補正等をおこない、歳入歳出のバランスに配慮し、適正な予算の執行管理に配慮されたい。

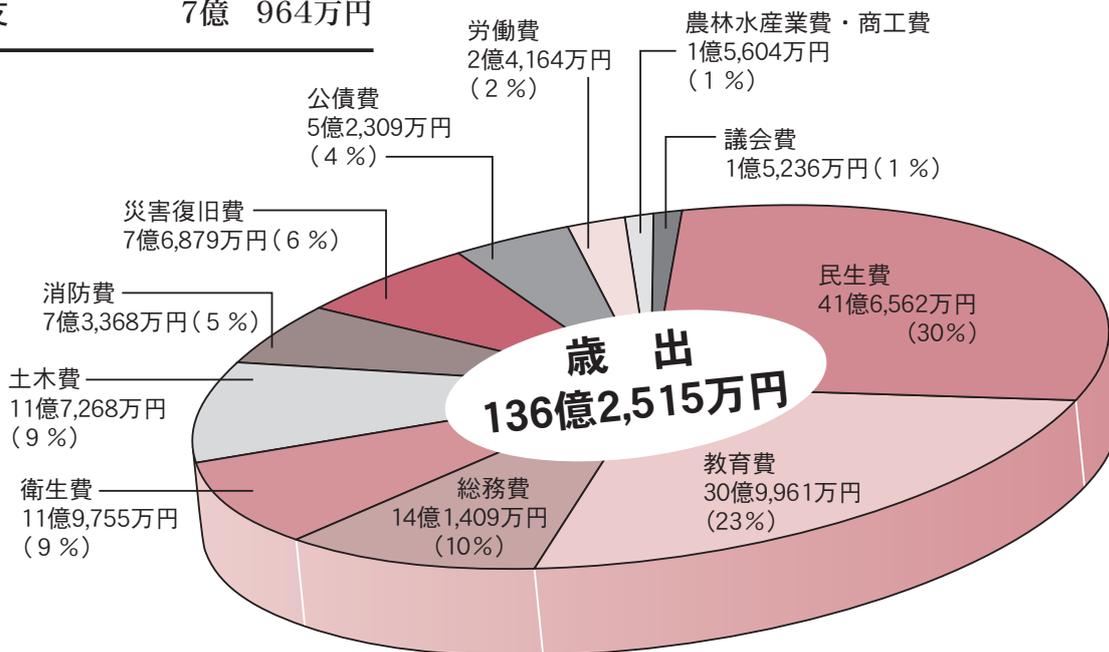
国保特別会計においては、不納欠損額は若干増加しているが、収入未済額は約1億円減少している。今後も長期的な保険財政の安定化を図るとともに、健康管理意識の向上を図る保険事業等を実施して、疾病予防と健康づくりに寄与されたい。

富谷町代表監査委員

阿部 功

平成23年度 決算

歳入（財源）	153億7,535万円
歳出（使いみち）	136億2,515万円
繰越金	10億4,056万円
実質収支	7億 964万円



一般会計

教育費



- ・学校給食センター整備
12億3,544万円
- ・公民館維持管理
1億3,147万円
- ・西成田コミュニティセンター運営・維持管理
9,259万円

民生費



- ・認可保育所運営事業
2億5,789万円
- ・介護施設整備補助
1億8,312万円
- ・乳幼児医療費助成
1億3,920万円

総務費



- ・防犯灯整備事業
5,717万円
- ・基幹系システム構築
4,753万円
- ・黒川地域行政事務組合(組合管理)負担金
3,667万円

衛生費



- ・一般廃棄物処理事業(仙台市委託分含む)
3億2,758万円
- ・感染症予防事業
1億9,656万円
- ・住民検診事業
1億1,584万円

土木費



- ・町道除融雪事業
1億5,604万円
- ・町営清水沢・宮ノ沢住宅建替
1億1,287万円
- ・町道穀田線歩道新設事業
9,273万円

このように使われました

消防費



- ・黒川地域行政事務組合消防負担金
6億8,047万円
- ・防災備蓄物品等整備事業
2,462万円
- ・消防団員設置・運営
1,889万円

公債費



- (借金返済)
5億2,309万円

災害復旧費



- ・東日本大震災・道路河川災害復旧事業
4億418万円
- ・東日本大震災公共・公用施設
3億2,809万円
- ・台風15号に係る災害復旧事業
3,915万円

23年度決算質疑

23年度の一般会計・特別会計について、どのように使われたのか、決算審査特別委員会で慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

町政懇談会

問 年2回開催の町政懇談会を増やす考えは。

答 町民のご意見を聞くことは大事ですので、開催を増やす予定です。

町民体育祭

問 昨年中止になった町民体育祭に支出されている理由は。

答 台風の影響で中止になりましたが、準備作業費と景品代です。景品はふるさとまつりのスタンブラリーへ一部有効活用しました。

財政調整基金

問 富谷町は財政的にゆとりがあり、財政調整基金は増え続けています。

答 予算の枠を広げ使うべきでは。

答 震災を受け復興に向けて身を削って結果を出した1年でした。この先富谷の将来を描くと散財する訳にはいきません。公平性、枠組みの中で、最低でも2年のスパンでみる認識です。

住基ネット

問 住基ネットの保守に毎年500万円かかっています。契約内容は。

答 主に年1回の定期点検と随時システム改修や故障発生時の支援などです。保守対応の機器も多くなっています。

出張所の人員配置

問 各出張所の取り扱い

状況にばらつきがありますが、職員の人員配置はどうなっていますか。

答 地域性もあり、混雑する時期も違いますが、成田出張所は3人体制で他より1人多くしています。

広報掲示板

問 広報掲示板が老朽化しています。設置基準はありますか。

答 基本は一行政区一カ所を町が管理しますが、従来から公園その他に設置されている掲示板については、行政区長と相談の上で修繕や交換を考えています。

交通安全指導員

問 交通安全指導員設置で、232万円支出していますが、定数21人に対して14人の状況です。補充

ゴミ集積所

問 ゴミ集積所が歩道上にある団地があります。町内会が集積所を移動することは大変難しい問題です。市制移行を前にして町の考えは。

答 昭和53年10月以前の団地については、ごみ集積所用地確保への指導がありませんでした。地域の環境衛生推進委員の皆さんと情報収集しながら、周辺の公共用地を転用可能かどうか調査し、ごみ集積所整備事業補助金を活用し十分検討していきます。

埋蔵文化財調査

問 ふるさと雇用再生を活用した埋蔵文化財調査はどうなりましたか。

答 24年度中を別途に報告書をまとめています。

民俗ギャラリー

問 民俗ギャラリー訪問者の落ち込みはなぜですか。

答 震災で9カ月半閉鎖をしていたためです。

社会福祉協議会

問 社会福祉協議会に1731万4000円の補助金が出ているが、内容はどのようになっていますか。

答 人件費に1400万円、事業費に176万円、団体交付金で30万円、ボランティア運営事業に117万円です。





西成田コミュニティセンター

問 西コミにかかった総事業費はいくらですか。

答 災害復旧分を含めて1億7200万円です。

子どもの安全確保

問 災害時の子どもの安全確保のソフト面はどうなっていますか。

答 防災担当教諭を置いて訓練の協議をしています。

学校給食センター

問 給食センターの臨時職員が平成22年に比べて

21人増加している理由は何ですか。

答 作業工程上、またアレルギー対応のためです。

問 給食センターの備品は、野菜型ソファアールや県産材を使ったベンチ等の提案があつた業者を、価格が高いにもかかわらず採用した経緯があるが、それらはどうなりましたか。

答 機能性の点から内容を変更しました。

問 入札をやり直すとかの値引きを要求するとかの手段は取りましたか。

答 それに替わるものとして、ブルーベリーのグライフックシート、壁掛け時計等を導入しました。

問 備品をプロポーザル方式にした経緯と発案者は誰ですか。

答 内部で協議の結果です。発案も協議の中での話です。

問 給食センターの建設費については、県の建設工事紛争審査会に提訴されているので、結果次第では変わってくると思うが見解はどうですか。

答 工事費は12億9990万円で確定していると考えています。

問 備品に限って言うと、プロポーザル方式の必要性は無かつたのではないですか。

答 折々に検討した中で手法を選んでいきます。

問 備品の件は、議会に丁寧の説明するのが首長の責務ではないですか。

答 経過、結果も含めて問題ない進め方でありました。

※プロポーザル方式とは：主に業務の委託先や建築物の設計者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること。

雇用対策

問 2億7433万円の国、県の補助金に関して、雇用と対象事業の概要はどうなっていますか。

答 新規採用という形で、主に家屋特定調査業務で12人、震災対応等臨時職員7人、富谷町観光PR兼防災マップ作成等で7人など、合計164人の雇用となっています。

新商品開発

問 新商品販売全国展開、観光誘致業務で670万円ほど執行していますが、具体的な内容はどうなっていますか。

答 緊急雇用で2人採用し、無添加の白菜漬けやラー油をつくり、販売拡大に努めました。

また、親子参加で新商品のつくり方などを学ぶ活動に取り組みました。

防犯灯

問 防犯灯、照明灯の電気料金は、年度ごとにごういう傾向になっていますか。

答 昨年は4614万円で約5%の伸びになっています。灯数も年々増えています。

公園使用料

問 都市公園使用料について、予算からみると8倍ほど増えています。この内容は。

答 民間のスポーツサークルの野球と少年サッカーの野球が、色々な公園を使っているため、金額が大きくなっています。

河川改修

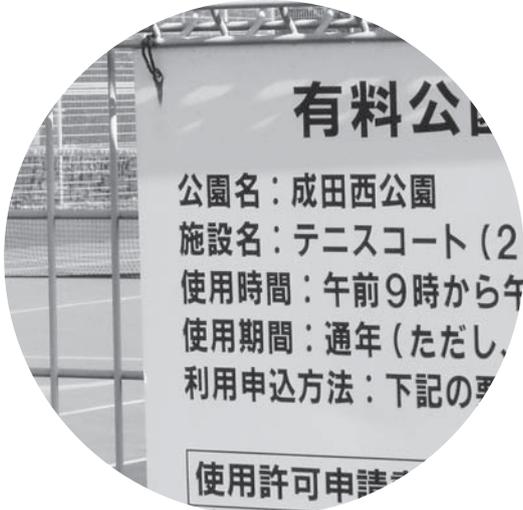
問 本町での河川改修の現状は、どのようになっていますか。

答 町内を流れる河川は、国、県、町管理があり、国管理1河川で改修率0%、県管理6河川の改修率は74%です。町管理は4河川で、改修率は19%です。

その他

問 富谷町で自ら命を絶たれた方は何人いますか。

答 平成23年度で5人です。



特別会計

国民健康保険

問 特定健康診査の平成23年度受診率は57%でした。実施計画の目標値62%を達成できなかった理由と今後の対応について伺います。

答 受診率については、年々加入者・受診者数が増え、そのパーセンテージも増えていくものなので、なかなか伸びないのが事実です。

問 国民健康保険の基金残高はいくらですか。

答 平成24年3月末で7億9784万円、その後取り崩しがあり現在6億8780万円です。

問 県の滞納整理機構に移管された徴収困難事案のうち国保税の割合と金額はどうなっていますか。

答 税額割合で62・98%、7161万6513円です。

下水道事業

問 不納欠損額が前年度に比べて増加していますが、増加した理由は何ですか。

答 不納欠損については、地方自治法に基づくもので、時効等をむかえたものが多かったことによるものです。

問 地震対策下水道事業費補助金と災害復旧事業費補助金の国の補助率はいくらですか。

答 どちらも補助率は2分の1です。

問 処理区域内普及率は前年度より02ポイント増の96・1%です。増加の理由は何ですか。

答 水洗化を行った世帯が増えたことによります。

介護保険

問 特養ホームについては増床が見込まれていますが、平成24年度及びびそれ以降はどうなりますか。

答 24年度は、「成田の里」2期工事として広域型の特養70床を整備予定です。

問 現在の待機者は。「成田の里」については、8月1日現在、県の報告によると400人となっていますが、取り消しをしていない方も含んでいますので、今後精査していきます。

問 震災で被害を受けた方の一部負担金が免除になつて非常に喜ばしいことだと思えますが、引き続き継続の方向で検討しましたか。

答 24年度は継続して延長したというところで、それ以降については医療制度や近隣市町村の状況も踏まえて考えると、なかなか難しいところです。

後期高齢者医療

問 後期高齢者の保険料で未納がありますが、実人数は何人ですか。

答 平成23年度75人、24年度で52人となります。

水道事業

問 有収率87%で、前年より0・54%低下していますが、要因は震災の影響ですか。分析はしていますか。

答 震災による要因が一番大きいかと思えます。団地ごとに漏水調査を行なっており、今回、3年継続で無人で漏水調査ができる方法を発注委託し、

※有収率：配水した水のうち、料金の対象となった水の割合。

調査しています。
問 営業外収益で約900万円を一般会計から繰り入れても、9800万円の赤字です。実質2億円の赤字ですか。
答 23年度は震災の影響により収益であれば5000万円の赤字です。漏水調査で有収率を向上させ、使用水量の上昇や経費の節減によって黒字化につながると思います。

平成23年度 各種会計決算の状況

種別	収入	支出	収支差引	
一般会計	153億7,535万円	136億2,515万円	17億5,020万円	
特別会計	国民健康保険	37億2,420万円	36億1,169万円	1億1,251万円
	下水道事業	9億5,062万円	8億9,051万円	6,011万円
	介護保険	15億1,416万円	14億8,600万円	2,816万円
	後期高齢者医療	1億9,275万円	1億9,166万円	109万円
水道事業	収益勘定	9億8,027万円	10億7,247万円	△9,220万円
	資本勘定	1,133万円	1億2,181万円	△1億1,048万円

討論

2会計について 討論がありました

一日も早い 復旧・復興を

賛成 森 栄 議員

平成23年度一般会計決算は、東日本大震災の復旧・復興に対応した決算で、貸付金や弔慰金の支給。震災廃棄物の処理や

被災道路の復旧工事を実施。また、被災者の各種検診費用の全額助成や国保加入者の一部負担金の免除や減免を実施。老人福祉施設『成田の里』の整備。乳幼児医療費助成対象の拡大や2つの保育園を増築し、入所定員を拡大。少子高齢化対策も実施しながら財政調整基金に積立てをしており、東日本大震災の1日も早い復旧・復興を願って賛成します。

討論

一般会計

黒字7億、復興支援に活用すべき

反対 永野 久子 議員

決算の結果、黒字が約7億円となり、望ましい数値の2〜3倍に上ります。住民のために使える予算枠を増やし、ゆとり

ある財政を、個人事業者支援など震災からの復興に最大限活用できたはず。また、国・県の緊急雇用対策費2億7400万円も本格的に雇用を増やす施策にはつながらず課題が残りました。学校給食センター建設では追加工事費の問題で業者から提訴されたものの説明責任を果たさず、高額な備品購入を取りやめた分の予算を減額しないなど問題だと考えます。

保険財政のより安定化を進めていく

賛成 高橋 正俊 議員

我が町も近年、高齢化が進み、退職により国民健康保険の加入が増える中、ジェネリック医薬品の普及・啓発をし、レセ

プト点検などを通して医療費増加の抑制を図っています。また、保険税の引き下げの実施や、特定健康診査等の疾病予防などを重点的に展開していることは、私も認め理解しているところであります。今後も町民の健康増進、そして収納率向上を図り、保険財政のより一層の安定化を進めていくことに期待をし、賛成討論と致します。

討論

国民健康保険特別会計

さらなる国保税減税を求める

反対 佐藤 聖子 議員

平成23年度は国保税減税により収納率が改善されました。一般会計からの繰り入れ実施で、さらなる減税が求められます。

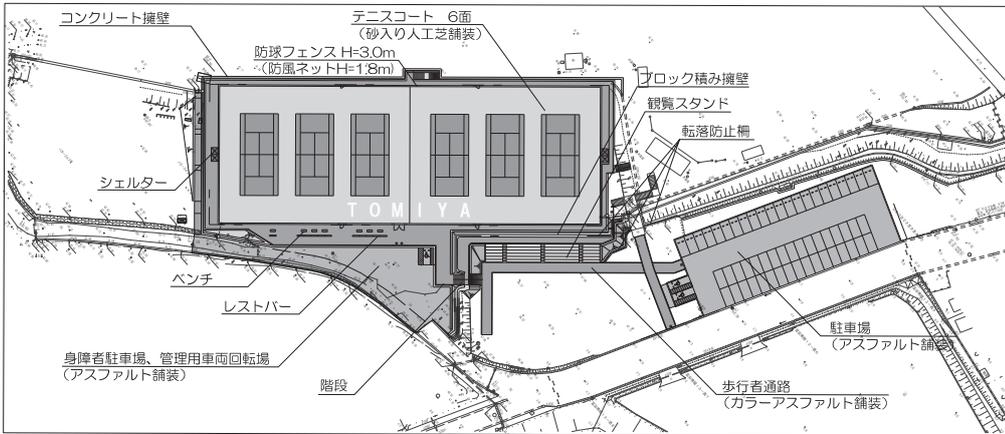
今後は資格者証を発行しないことが明らかになり、これは大きな前進です。不納欠損処分は地方税法にもつき適切に行われました。町は滞納者を県の地方税滞納整理機構に移管していますが、機構に移管するのではなく、生活状況把握や親身な納税相談、住民の声がよく聞けるように税務課の態勢強化をはかることが重要と考え反対します。

採決 → 認定

一般会計及び特別会計の決算をすべて認定しました。

公式試合ができます

テニスコート全面改修



老朽化し、東日本大震災で大きな被害があった総合運動公園のテニスコートが改修されます。改修のポイントは、既存のテニスコートを拡張し、縦40メートル、横110メートルの中に6面

の砂入り人工芝コートを設置し、硬式・軟式両方の公式試合が可能となることです。150人収容の観覧スタンドを設置します。また、観衆がどの角度からもプレーヤーが見られるように、コート外周に通路を設けます。議会が提案した夜間照明と音響施設も設置の方向で検討に入っています。本件は9月3日7者が参加し一般競争入札が行われました。その結果、富谷町の安藤建設工業(株)が1億7000万円(税抜き)で受注しました。工事は平成25年3月末を予定しています。

問 駐車場とテニスコートの高低差はどのくらいですか。
答 3 m 50 cmです。

問 水の流入対策はどうなっていますか。
答 排水溝を外周に設置します。

問 夜間使用は何時までと想定していますか。
答 ひより台、グリーンヒルの住宅地に影響ない形で想定しています。

不活化ポリオワクチン

接種で

6787万円

増額

平成24年度一般会計補正予算は、2億1261万円を追加し、119億1080万円とするものです。

歳入は、普通交付税の交付決定及び平成23年度の決算額の確定と剰余金の繰越が主なものです。歳出は、不活化ポリオワクチンへの変更による接種費用6787万円、明石台東地区保育所新設事業費補助金に3966万円、旧第一学校給食セ

ンター改修工事で3160万円等が主なものです。

問 ポリオワクチンについて説明を求めます。
答 今までは、生ポリオを2回接種していましたが、生ポリオは副作用で小児麻痺が危惧されていました。今年9月から不活化ポリオワクチンに改められました。不活化ポリオワクチンは4回の接種が必要となります。

防災行政無線

25年4月運用開始

MCA無線は、(財)移動無線センターが運営する無線システムです。屋外拡声子局設置予定箇所は、役場・小中学校と主な都市公園の合わせて24カ所です。移動系防災行政無線は、44行政区の町内会館及び公会堂を中心に、役場への装備を加えて55カ所です。屋外拡声子局には、ホーンスピーカーを1子局当たり3個から4個を予定しています。

工期は平成25年3月2日までで、4月からの運用開始を予定しています。

問 県内での導入実績は。
答 白石市、大崎市、松島町、七ヶ浜町の4カ所です。

問 移動局の設置基準は。
答 町内会館を中心としました。

問 運用後の設置場所の追加は。
答 今後の設置も視野に入れ検討します。



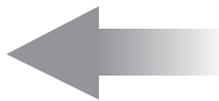
移動系 防災行政無線機

こんなことが決まりました

● 定例会 ダイジェスト ●

第3回定例会

- 富谷町復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定について……………**全員賛成**
- 富谷町総合運動場条例の一部改正について……………**全員賛成**
- 平成24年度富谷町一般会計補正予算（第3号）……………**全員賛成**
- 平成24年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）…**全員賛成**
- 平成24年度富谷町下水道事業特別会計補正予算（第2号）…**全員賛成**
- 平成24年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第2号）…**全員賛成**
- 平成24年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）**全員賛成**
- 平成24年度富谷町MCA防災行政無線整備工事請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度町道穀田線歩道新設工事（第1工区）請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度町道穀田線歩道新設工事（第2工区）請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度町宮宮ノ沢住宅建替工事（2工区）請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度ひより台第1号汚水中継ポンプ場機械・電気工事請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度富谷1号汚水幹線管渠改築工事請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成24年度富谷1号汚水幹線人孔更生工事請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 和解及び損害賠償額の決定について……………**全員賛成**
- 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて……………**賛成8人、反対11人**
- 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて……………**賛成18人、反対1人**
- 平成24年度富谷町一般会計補正予算（第4号）……………**全員賛成**
- 平成23年度鶴巻橋橋梁補修工事（線越）請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 平成23年度富谷町総合運動公園テニスコート改修工事請負契約の締結について……………**全員賛成**
- 和解及び損害賠償額の決定について……………**全員賛成**
- 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること……………**賛成15人、反対4人**
- 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること……………**賛成17人、反対2人**
- 平成23年度富谷町一般会計歳入歳出決算の認定……………**賛成17人、反対2人**
- 平成23年度富谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定……………**賛成17人、反対2人**
- 平成23年度富谷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定……………**全員賛成**
- 平成23年度富谷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定……………**全員賛成**
- 平成23年度富谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定……………**全員賛成**
- 平成23年度富谷町水道事業会計決算の認定……………**全員賛成**
- 「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書……………**全員賛成**



次のページから一般質問

教育委員に

菅原さん 再任



すがわら あきお
菅原 明男 さん

教育委員の菅原明男さん（成田三丁目）が任期満了となるため、再度候補者として議会に同意を求められ、これを可決しました。任期は平成28年9月30日までです。

人権擁護委員に

内海さん 菊地さん 選任



きくち きよし
菊地 清 さん



うつみ としゆき
内海 俊行 さん

人権擁護委員の荒谷清明さん、神林春昌さんの任期が満了となるため、候補者として、菊地清さん（石積）内海俊行さん（ひより台二丁目）に同意しました。町が議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱します。任期は3年です。

一般質問

新設校建設前に

公園内に駐車場を

町長 利用者の駐車には十分吟味をする

東向陽台小学校の児童数は、現在1005人です。現状では、効率的、効果的な教育に不安があります。町では東向小を分離した新設校を、明石台五丁目の学校建設予定地に、平成27年開校を目指して準備を進め、保護者説明会等を開催しております。①学校建設予定地の東隣に明石台公園があります。この公園では、現在7団体約230人が登録、有効に活用がされており、公園グラウンドの奉仕活動をし、利用している。今まで7団体の駐車場は、このたびの建設予定地を利用していました。地域交通安全の上から、学校建設工事に入る前に、公園内に駐車場の設置はできないか。

②新設校の通学路について部分時間帯通行制限も含め、安全対策の検討は。③特色ある学校施設をどのように検討しているか。④災害に強い学校、災害時に利用できる学校施設、また特別教室の有効活用の検討。太陽光発電パネル、蓄電池、燃料電池、



▲ 新設校予定地 (明石台五丁目)

備蓄飲料についての検討は。⑤学校建設基本計画策定の前に、建設予定地域の町民に意見を聞く説明会を開催すべきと思うが。⑥新設校の教育目標を問います。

町長：①公園の駐車には十分吟味をしています。路上駐車等のないような策は十分考えていきます。②十分な通学路の確保、安全確保を警察とも十分な協議をしながら進めます。

教育長：⑥東向陽台小学校の教育目標等を参考に、地域の方々と共感を得る目標の設定を今後図っていきたいと考えています。



磯前 武
議員



菅原 福治
議員

子ども・子育て全般
支援の充実を

町長 子ども医療費助成

もう少し時間を

富谷町は子どもの成長を一番に、安心して子育てが出来る環境を整えていく必要があります。①現在、富谷町の小中学校においていじめの事実はおいていじめの訴えに

めを「悪い事は悪い」と分らせる処置を⑦子どもと触れ合いの出来る生涯学習とは何か⑧待機児童解消のため力を入れてはどうか⑨子ども医療費助成を義務教育終了までできないか。以上、質問します。

⑤健全育成会で検討します。

教育次長：⑥加害者の行為、被害者の嫌さの程度を個々に事実確認します。

生涯学習課長：⑦地域と学校を繋ぐ取り組みを実施し、今後は情報発信に努力します。

教育長：①8月現在小学校1件・中学校5件、ほとんどのがからかいです。

②教師の資質と自覚、絶え間ない研鑽が大事です。

③問題対策委員の中で組織に対応します。④担任や学校だけの責任で無く、家庭と連携を深めま

谷町は子育てに頑張っている」と言われるような状況を早くつくりたいと思います。

町長：⑨医療費拡大で新たに9500万円の財源が必要です。もう少し時間をください。

小・中学校に

扇風機の導入を問う

教育長 学校予算の中で

必要に応じ購入

暑さで体調を崩したり授業に集中出来ないことが心配です。学校への扇風機の導入を問います。

教育長：必要状況に応じ購入します。



三浦 邦夫
議員

絶対になくすべき

富谷町のいじめ

教育長 絶対に起きてはならず

根絶します

大津市皇子山中学2年生いじめにより自宅マンションより飛び下り自殺。恐ろしいのは、いじめら中学校や教育委員会は隠蔽。この事件により、いじめの問題は全国的に広がりをみせ、公立、私立を問わず実態が明らかに

ぶれるまで続ける事が珍しくありません。さらに恐ろしいのは、いじめらという最終段階がみずからの命を絶つ事である可能性すら感知できないことです。

なり、毎日、テレビ、新聞等で報道されています。いじめは卑劣な行為であり、人間として絶対に許されない行為です。何故、いじめは後を絶たないのでしょうか。最初は加害者も被害者もたわいもない事から始まる可能性があり、しだいにエスカレートして、相手がつ

いじめの実態は早く察知するほど、深入りすることなく、危険な状態から脱する事ができるはずであり「笑顔輝くあったか富谷町」の子供たちを、町としてどのように育成し、対応しているのか質問します。①大津市でのいじめ事件に対する富谷町としての対応は②町で



出川 博一
議員

サービス向上なるかシステム更新

町長 コンビニ収納も視野に入れ
対応

平成2年から使い続けてきた基幹系システムの更新について問います。
①システム更新の目的②その投資総額③住民サービスへの影響は。

町長：①住民基本台帳の法改正に対応するためのもので、カスタマイズ型からパッケージ型に切り替え、今後の改修コスト

分断される行政区と学区をいかに

町長 住民の合意形成を見極める

東向陽台小学校の分離
新設に関して問います。
①学区割りの提示案は。
②学区割りにより分断さ



▲ 新設校学区提示案

れる行政区への見解は。
③提示中の学区割りによる新たな行政区の検討は。
④27年4月、新校舎での授業開始は大丈夫か。

町長：①明石台3・4・5丁目、6丁目の一部と開発中の7丁目の一部が新しい学校の学区に入る案を描いています。②行政区と学区の違いがあつたとしても、上手に皆さんが対応されて、大きな違和感はないのではないかとこの印象です。③現段階で、こうであるとか、こうであるべきだというようなことはありません。まさに地域の皆さんの一体的なくりということですので、十分民意を尊重します。④本年9月から12月までの間に準備が整えば27年4月開校も見えてきますし、合意形成がまだ不十分だということなことにあれば、また別な策を考えていかなければならないと思いで

のいじめの報告等の現状は③学校、家庭、地域との密なる連携体制、そして、それぞれの役割としての研修が必要と思うが④いじめをなくすためにも目標を持ち、個性にあった趣味、サークル、部活動の充実が望まれるが⑤町の小・中学校での隠蔽が一番危険であるかどうか。

教育長：①迅速、適切に対応します。②平成23年度14件、24年8月現在6件です。③学校、家庭、地域との連携は必要不可欠であり研修会等にも積極的に参加します。④情報教育、心身の健全育成のためにも充実させます。⑤いつでも、どこでも起きるといふ認識で、迅速に適切に、隠すことないよう対応します。



山路 清一
議員

児童増加の日吉台小学校を問う

教育長 今期増築の設計に

取り掛かる

日吉台小学校は、杜乃

いつですか。

橋地区の発展に伴い、児童の増加により教室が不足しています。

また、合わせて校庭暗

渠整備について問います。

①教室増築工事の予定は

あるのか質問します。

②暗渠が未整備の学校は

どこですか。

③暗渠工事の予定時期は

発展めざましい杜乃橋を問う

町長 二丁目会館は

推移を見て着手する

近年杜乃橋は発展めざましく、住宅・人口が増加しています。

来春には大和町区域になります。ヤマザワがオープンを予定していま

す。

安心で住みやすい杜乃

橋を目指し質問します。

①二丁目会館建設時期は

いつですか。

②会館建設資金負担先は

どこですか。

③町境界緑地帯の整備活

用はあるか質問します。

町長：①二丁目会館建設

の声は強く町には届いて

いませんが、推移を見守

りながら建設に着手しま

す。

総務部長：②町内会館建

設は、土地区画整理事業

の場合、開発指導要綱に

より組合が各団地に1棟

を建設し、町に寄贈して

いただく形になります。

杜乃橋一丁目会館は、

平成18年8月に組合より

建設費用全額を採納いた

だき完結しております。

二丁目会館は町費を

持つて建設します。

建設部長：③現状のまま

住環境に配慮した緑地の

維持管理に努めます。



▲ 杜乃橋の緑地帯

「竹林川」

河川改修予定と計画は

町長 上流部整備状況を踏まえ

順次対応



千葉 達
議員

豪雨災害危機管理につ

いて、①雨量数値と警戒

態勢②1986年の台風

10号による被害状況につ

いて。調整池、溜池、河

川、災害危険個所の通常

管理について③巡回管理

④調整池へド口堆積、草

木の対処⑤調整池、溜池

の限界水量⑥危険箇所⑦

「竹林川」改修の予定と計

画。消防団の役割につい

て⑧消防団行動基準⑨吉

田川流域自治体との水防

連携体制⑩水防訓練、以

上質問します。

町長：①警戒態勢の基準

を段階的に示し初動態勢

を迅速に努めます。②総

雨量430ミリ、被害総

額6億5800万円、通

行止め14カ所、農地38

3ha冠水、床下浸水6棟

という状況でした。⑦国

交省北上川下流河川事務

所と連携し、吉田川上流

部整備状況を踏まえ順次

対応します。⑧⑩総合防

災対策監が指示し、水防

訓練は現在やっております。

総務部長：①前日100ミリ

以上かつ当日50ミリ以上

で総雨量200ミリを超

した場合、第1警戒配備、

さらに1時間30ミリ程度

の豪雨が重なる場合には

第2警戒態勢を講じます。



小川 昌義
議員



▲ 新設校予定地（明石台五丁目）

東向陽台小学校分離新設は

教育長 明石台五丁目に

平成27年4月開校

施政方針で、東向陽台小学校分離新設を平成27年をめぐりに実施と表明し

平成23年3月の東日本大震災で大きな被害を受けた。

また、文科省が「学校施設の整備に関する指針」を出し、学校建設の考え方、地域と学校のあり方などの考え方を大きく変更しようとしています。取り入れる考えがあり

ますか。また、新設校の体育館やプールを開校と同時に新設しますか。
教育長：「整備に関する指針」は中間報告書であり検討していませんが、

明石台東団地造成と交通対策は

企画部長 富谷町には渋滞箇所は

ありません

明石台東・成田両地区で950戸の新築が予定されています。人口増とともに考えられる交通対策が早急に望まれますが、対策はどのようになっていますか。
企画部長：富谷町内には

友好都市で

データバックアップを

町長 リアルバックアップ

考えていない

友好都市を締結し、データのバックアップ体制を取るべきでは。
町長：リアルバックアップは考えていません。現状で十分です。

建設部長：③④⑤毎月1回の定期、大雨時は随時パトロール実施、除草は年1回、状況により樹木を伐採、現在ヘドロ堆積は除去するに至っていないと考えます。調整池は防災のために設置、構造的にも心配する状況はありません。
 巡視を実施、流域自治体、国、県との密接な連携体制を構築しています。
産業振興課長：③⑤溜池は使用管理者、水利管理者が巡視を行い、また調整池同様に限界水位を超えることはないと考えます。

総合防災対策監：⑥⑨北上川下流河川事務所主導の下、重要水防箇所合同



▲ 竹林川



議長も事実を否定せず、相手の受けとり方の問題にすりかえていいます。それがパワハラであり、人権侵害だという認識がまったく見られません。①職員への激しい叱りつけや長時間の謝罪要求は事実か、パワハラ

行為の根絶を求め質問します。
学校給食センター建設費の震災による増加分を払わなかったとして、請負業者から県の審査会に提訴された事件では、「審査会是非公開」だとして議会に何の説明もしてきませんでした。しかし、提訴に至るまでの経緯は非公開ではなく、裁判費用は全額税金で負担します。②議会と町民に事実経過を説明する責任

町長 手すりは即時対応します

公民館のトイレ手すり

空調整備を

高齢化や熱中症対策として、各公民館トイレへの手すりの設置、ホール・調理室などにエアコン設置が急がれます。また、成田公民館の駐車場の確保をどう進める考えですか。
町長：手すりは必要性を勘案して即時対応します。
教育次長：駐車場を順次し、エアコン設置を進めてまいります。



永野 久子
議員

職員、業者へのパワハラやめよ
町長 個別、具体でなければ
答弁できず

議会議事録には、町長が公共事業の受注業者に對して暗に受注を辞退するよう圧力をかけたり、日赤職員を強く叱責したなどの記述があります。

答弁できず

町長も事実を否定せず、相手の受けとり方の問題にすりかえていいます。それがパワハラであり、人権侵害だという認識がまったく見られません。①職員への激しい叱りつけや長時間の謝罪要求は事実か、パワハラ

学校全体で

問題共有できているか

教育長 風通しのいい組織

心がけている

大津市の中学生の自殺から何を教訓にするのか質問します。いじめについて判断と指導はどのように行われていますか。問題をかかえている児童生徒を、教師、学年、学校全体で共有できる状況にありますか。教師の多忙化がいわゆる勤務時間をタイムカードで把握すべき

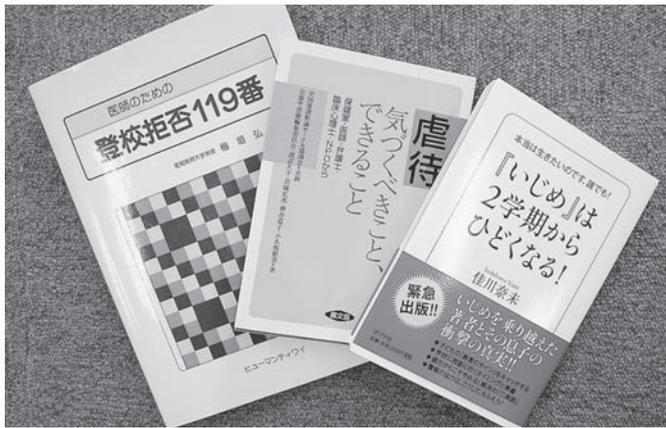


佐藤 聖子
議員





細谷 禮二
議員



小学校、中学校の いじめの実態は

教育長 早期解決につとめています

最近、全国的に中学生
のいじめ問題が報道され
ていますが、富谷町の小
中学校でのいじめ問題は

あるのか、
いじめは
「解決策」が
ないので本
なく、「解決
したいと本
気で取り組
んでくれる
人」がいな
いから解決
しません。
今から50年
前にも校内
暴力、いじ
め、登校拒

否はありました。新任地
の学校教育方針として、
生徒の無断欠席は即家庭
訪問をして実態を把握し
学年に報告、教師は一人
ひとりを親身になって考
える指導を強めました。
生徒どうしの話し合いの
中で善悪を徹底的に指導
してきました。私は元教
員の立場からいじめ問題
について次のことを質問
いたします。①県教育委
員会のいじめ調査アン
ケートに対し、富谷町教
育委員会としての参加は。

②小中学校での長期欠席
者は。③長期欠席者に対
しての指導は。④いじめ
対策の指導態勢は。⑤教
師の長期休職者は。
教育長：①県の依頼文書
(簡易アンケート)の実
施を要請しました。②50
日以上欠席者は小学校6
人中学校17人。③保護者
と連携を図り家庭訪問を
実施。④個別個人ごとの
面談、教職員による観察、
実態把握に努めています。
⑤長期休職者1名です。

町道穀田三ノ関線の 着工の見通しは

町長 着工見通しは 現在持っていない

富谷小学校前交差点で
児童が横断中、軽トラッ
クにはねられ転倒、頭な
どに軽いけがをしました。
通学路の安全確保と渋滞
緩和のために町道穀田三
ノ関線の着工の見通しは
どうか。
町長：着工の見通しは現
在持っていない。

ではありませんか。

教育長：指導すべき案件
は随時学校から報告や相
談等があり、連携を図り
対応に努めています。い
じめは人として許されな
い行為であることを繰り返
返し指導し、よりよい人
間関係の醸成及び価値観
の育成に努めることと考
えています。
問題を共有できるよう
に努め、どこの学校も風
通しのいい組織づくりを
心がけています。
教師の多忙化という認
識はあります。社会全体
の多様化・複雑化が進み、
それに伴うニーズの高ま
りも要因の一つと考えて
います。教職員の勤務時
間は自分で管理する現状
で十分と認識しています。

被災者の国保税など減免継続は

町長 町単独で取り組む状況にない

被災者の医療費等一部
負担金免除は継続されま
すが、国保税、介護・後
期高齢者医療保険料の減
免を町単独で実施すべき
ではありませんか。
被災からの復興はまだ
であり、国保税や保険料
等の減免は国の責任で実
施すべきと国に要請する
考えはありますか。
町長：国保税などの減免
を継続するには、費用の
全額、もしくは費用の2
割分と住民税減税分を町
が負担することになりま
す。新たな負担増になる
ため、町単独で取り組む
状況にはありません。
国への要請はあらゆる
可能性を考えています。



▲ 住民票等のコンビニ交付

**町長 実施の可能性が
広がってきました**

住民票や印鑑証明などは、自治体の窓口が開いているコンビニ交付サービス していない休日や朝6時半

から23時まで利用ができます。また、住民が必要なときに必要な場所を利用できます。このサービスによる普及効果もあり、住民に対する行政サービスの向上と



浅野 直子
議員

窓口業務負担の軽減、さらにコスト削減の効果にもつながると考えられます。①町民にとって利便性は高いと考えますが、住民票・印鑑証明などのコンビニ交付サービスの実施についてどう考えていますか②住基カードの普及も拡大すると思えますが現在の普及率は何%です

①町民にとって利便性は高いと考えますが、住民票・印鑑証明などのコンビニ交付サービスの実施についてどう考えていますか②住基カードの普及も拡大すると思えますが現在の普及率は何%です

認定こども園の推進を問う

子育て支援課長

該当の保護者に一部助成

幼保一体の認定子ども園の最大の役割は、待機児童の解消や子どもが通園していない家庭でも育児相談が受けられるなど、大きな役割を果すものと考えられます。①補助金などは、どのように対応していますか②預かり保育料金の補助は

どう対応していますか。

子育て支援課長：①町の

認可外保育料補助金の対象で一部を助成しています②幼稚園の預かり保育料については、教育委員会と協議・検討させていただきます。



▲ 常盤木学園シュトラウスホール

**町長 建設については
何ら進展はない**

常盤木学園高等学校のシュトラウスホールは、座席数300で造りは質素ですが、優れた演奏家を輩出している学校らしく

くコンサートホールとして品があり、音響効果も考慮されています。また、一迫のふれあいホールは、座席数300



安住 稔幸
議員

**文化ホール等の複合施設の
建設を**



長谷川 隆
議員



▲ 富ヶ丘四丁目

富ヶ丘四丁目の 歩道補修を問う

町長 年内に仮補修し対応する

富谷町総合計画の中で、道路整備と維持管理に強い決意を示しています。

波打っており大変危険であります。坂道の歩道の下にはバス停があり、利用者の高齢化も進み少しの段差でもつまずくおそれがあります。早急に整備すべきと考え次の5点を質問します。

- ① 富ヶ丘四丁目の歩道、L字型側溝の破損を把握していますか。
- ② 平板ブロックの歩道は地震等で段差ができやすく危険です。富谷町には他にもありますか。
- ③ 坂道の片側のみの歩道には、街路樹撤去後の縁石もそのまま、点字ブロックもありません。補修計画はありますか。
- ④ 歩道に限らず、既存の住宅地の道路は傷んでおります。昨年も質問が出ておりますが、工事予定の公表は進んでいますか。
- ⑤ 土手のブロック積みに関し、補修・安全対策は、

町長…①歩道の破損状況

は十分承知しており、年内に仮補修し、県の要求も含めて対応します。

②30cm四方のブロックを敷き詰めた歩道は9路線ありますが、富ヶ丘は古いタイプで、早期の改修が望まれると認識しています。

③仮補修で街路樹ますに山砂を入れ、でこぼこの平板ブロックを一部撤去し、アスファルト舗装をして平坦にします。

④道路補修、側溝有蓋化は、町内全域を見渡しながら危険度や公共性の高いところを優先的にしています。国からの交付税も厳しい中ですが、留意していきます。

⑤土手のブロックの亀裂まで手を着けていない状況です。

3・4回調査していますが、危険箇所等があれば、早急に調査し復旧に取り組みます。

障がい者の就労支援を図れ 町長 事務や用品等の 優先購入を検討

障がい者が働く施設からの商品購入や業務委託を優先的に行う「障害者優先調達推進法」が成立しました。富谷町の就労支援のための取り組みに

ついて質問します。

町長…商品開発や事業の取り組み、町で必要とする事務や事業用品の優先購入を検討します。

母乳の放射能測定の実施は

町民生活課長

要望の声を聞きながら検討する

母乳の放射能測定の実施について質問します。町民の方からの要望の声を聞きながら検討してまいります。

町民生活課長…母乳につ

いては、町民の方からの

の音響効果を考慮した

ホールで、1万8000冊の図書室と、研修室や

絵画等の展示ギャラリーが併設されています。

富谷町の文化ホールも、規模は小さくてもクラシック音楽の演奏にも対応できるもので、華美な装飾はせず、図書室や青

少年が利用できる青少年ホームを併設した複合文化施設がよいと考えます。市制への助走を開始した富谷町。複合文化施設建設について質問します。

町長…建設については何

ら進展はありません。従

前どおり、まだ進展はな

いということですか。



高橋 正俊
議員

県建設工事紛争審査会
調停事案は

町長 事前に説明すべき内容はない

去る6月30日付河北新報報道の「給食センター工事で、ゼネコンフジタと富谷町が対立している」という記事の問題は、税金にかかわる大変大きな問題であり、町として説明責任があると考え公式な議場の場で質問します。①このような問題が新聞記事になるまで、議会や町民がわからないでいることがおかしいことで、事前に説明すべきだったのではないですか②議会という公式の場に対して税金の使い方につ

いて説明責任を果たすことにつながると思うが、町長の見解を質問します。③審査会の費用168万円という税金は、こんなに簡単に支出され、使われていいのか質問します。町長：①事前に説明すべき内容はないとの考え方に変わりありません②説明責任の範疇に該当する説明事項はないと考えます③調停にかかる費用は税金から支出することは、法令等に抵触するものではありません。

市制移行に向け、準備と機運づくりのためにバッジを製作、配布したと思いが、内容について問います。①配付の範囲と基準、根拠について質問します②議会に配付をしなかった理由は何ですか③市制に向かつて盛り上げていくための方策を検討すべきと思うが、町長の見解を問います④横断幕を掲げるとか幅広い取り組みが求められていると思うが、

企画部長 職員の意識を統一する

2016年市制移行の
バッジについて

見解を質問します。企画部長：①職員や町長名で委嘱している方々に配布しました。②8月に配付しました。③④時期を見てPRの手段、方法は考えます。



議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は12月上旬の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622



佐藤 克彦
議員



農業後継者をどう育てるか

町長 農業後継者に

さらなる広がり期待

国の未来は若者の手に
かかっています。本町農
業の発展と農業振興に
質問します。

とって、農業後継者問題
が一番大切であると思
い
①本町農業
後継者は、
前年より増
加していま
すか。②国・
県・本町の
農業施策に
ついて、後
継者等に説
明する機会
等をどのよ
うに持って
いますか。
③農業後継
者を農業者
に育てる政

策を考えていますか。

町長：①毎年経営意向調
査を農業委員会で行って
おり、平成21年度の比較
で農家戸数464戸中、
農業後継者がいる農家は
148戸で、11戸増加し
ています。おんないん会
に、20代の若い農業後継
者がこの2年の間に4人
登録され、さらなる広が
りを期待しています。
②国・県・町、新しい施
策は関係機関と連携をし
ながら農業者に的確に説
明し浸透させていくよう
継続して取り組みます。
③若い皆さんの芽が育つ
てきて、大変好ましく、
皆さんとともに大事に育
て上げようと思えます。

河川改修を早期に実現せよ

町長 整備状況を踏まえ順次対応

河川改修が進まず農作
物や住宅への災害が起き
ています。河川改修等を
早期実現するため質問し
ます。①河川の改修の現
状と今後の改修計画は。
②河川での可動式ダムと
固定式ダムの数は。③固
定式ダムの改修計画と可
動式ダムの事故修理時の
対策は。
町長：①国管理が1河川
で改修率0%、県管理が
6河川で改修率74%、町
管理が4河川で改修率19
%です。吉田川上流の整
備を踏まえ順次対応しま
す。②現在把握している
可動式ダムは8カ所、固
定式ダムは10カ所です。
③随時、水利組合と話し
合いのもとで改修・修理
していききたいと思ってい
ます。

富谷町議会の
インターネット
録画中継を
しています

富谷町議会
録画中継URL

<http://www.tomiya-town-stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

文字サイズ 小 中 大
富谷町議会ホームページ 富谷町ホームページ

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす

録画中継

- 会議名でさがす
会議名の一覧からさがします
- 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
- ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

ご利用について

- ・動画中継をご覧になるには、Microsoft社のWindows Media Player (無償)が必要ですが、
- ・この動画中継(映像および音声)は、富谷町議会の公式記録ではありません。
- ・動画中継を多数の方が同時にご覧になった際に、映像が表示されない場合があります。
- ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の無断転載を禁じます。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒981-3392
宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地
TEL:022-358-0622
FAX:022-358-2280
Mail: gika@town.tomiya.miyagi.jp

このサイトの全ての著作権は富谷町議会が所有し、国内の法律または国際条約で保護されています。
Copyright (c) TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

よりよい町づくりのために

調査 しました

各委員会で、
平成24年6月～9月
までの議会閉会中に
調査をしました。

各委員会の説明

- 総務常任委員会…町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。
- 教育民生常任委員会…教育、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。
- 産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。
- 議会活性化調査特別委員会…時代の変化に応え、議会運営の活性化を推進します。

デマンド交通システム 域内での運行が限界

調査先：栗原市一迫花山商工会

◎調査日 7月31日

平成16年10月に県内で初めて運行したデマンド交通システム「一迫ふれあいタクシー」を調査しました。

事業主体は一迫花山商工会で、運行車両は地区内のタクシー会社2社、運行範囲は旧一迫町内のみです。利用者はオペレーションセンターに電



話で申し込み、センターは複数の利用者を調整し、ドア・ツー・ドアの送迎サービスを300円均一料金（一部地区内では100円）で運行。小学生・幼稚園児送迎のため所定の箇所を回る巡回送迎もあります。

高齢者等の交通弱者を救済する予約型乗合タク

シーとして運行されていますが、富谷町に導入する場合には検討課題が多いと感じました。

本町の町民バス運行に対し、泉中央駅への乗り入れニーズが高いため、新交通システムは別の角度からの課題としました。

総務常任委員会

利府本校より のびのびとした環境

調査先：宮城県立利府支援学校 富谷校

◎調査日 7月11日

県立利府支援学校富谷校を視察調査しました。富谷校の職員は教員が18人、看護師が2人の20人です。給食は、富谷町学校給食センターから富ケ丘小と同じ給食が提供されています。今年度の重点目標に県が平成16年から実施している「地域に開かれた学



校づくり」を掲げ、富ケ丘小学校から野菜畑やプール、運動場を借用して活動したり、交流活動として富ケ丘小学校と合同での避難訓練や金管バンド鑑賞会も行っています。老人クラブと一緒に活動などもしています。ほかに、自分の居住地区に学校の職員と一緒に

行つて学習する居住地区学習をおこなっています。また、今年10月17日に富谷校の学校公開を計画しています。職員によると、富谷校は、利府本校よりのびのびとした環境で学習・生活しているように感じるとのことでした。

シルバー人材センター 発展を期す

調査先：公益社団法人富谷町シルバー人材センター

◎調査日 7月20日

公益社団法人シルバー人材センターを調査しました。事務局長より資料に基づき、事業の概要と平成15～23年度までの推移、子育てサロン「ほつと育すく」の運営状況、安全・適正就業推進計画、公益社団法人の定義、公益財



務3基準について説明がありました。質疑応答では、緊急雇用事業の継続性と廃止になった場合の代替事業、シルバーワークプラザ設置の必要性、女性部会の設置予定、センター使用料の妥当性と事務所棟の雨漏り、就業時の安全管

理、キャッシュフローサイクル、交通安全指導ボランティア活動等々多岐にわたり活発な意見交換がされました。委員会は、シルバー人材センターの活動が今後発展をされるよう期待致します。

議会基本条例案 12月議会に提案



◎調査日 6月20日
9月11日

議会基本条例の制定については、改選前の議員が先進地の視察や検討を重ねて本町にふさわしい案を作成しているので、新議員の同意を得て、素案を案として進めることになりました。

方式を選択できるものと、実施は平成25年3月から完全実施で検討、その場合町長等は議長の許可を得て、質問の趣旨を確認するため反問することが出来るものとします。

部改正が必要になってきます。議会活動報告会の開催については、方法や日程等色々な問題があり、議会運営協議会や議員全員協議会で協議しながら進めていきます。

7月19日
【協議事項】

学校給食センター工事の新聞記事について
執行部から説明及び質疑応答（要旨）

【説明要旨】

総務部長：6月30日付けで河北新報に掲載された内容について説明します。

本件は裁判と異なり、裁判前の前置審査で、審査会は調停、あっせん、仲裁を目的としています。建設業法の中で、官民に関する紛争事態が生じた時には設置することになっています。今回は、(株)フジタの方から申し入れがあり設置することになりました。建設工事紛争審査会は、非公開、非公表になっています。

【質疑応答要旨】

問 これまで、こうした前例がありましたか。

答 富谷町ではこのような事案はありませんでした。県内でも稀有な例だと思います。

問 一般に工事の場合、定例打合せの中で、当然このような件も出ていると思うがどうですか。

答 震災頃は、この金額については出ていません。

問 定例打合せの中に出ていないのに、今になって9400万円という金額が出ること自

体、納得できないがどうですか。

答 私共もビックリしている状況で、営業サイドで請求をされたものです。

問 完成後に問題が提起されたと思うが、どうですか。

答 平成24年1月31日付けで工期は終了し、引き渡されました。その後、調停の申請がされたということです。

問 新聞記事に「ゼネコン側が9000万円超の追加工事費を町に請求した」とありますが、町への請求はいつですか。

答 こちらに直接請求というのはなく、あくまで調停申請書が2月29日に県に提出されたということです。

問 町に請求が来ていないということですか。

答 直接の請求書というものは町にはきていません。

問 2月29日から(株)フジタとのやり取りは何回ありましたか。

答 その間は一切ありません。

問 この件に関し、支出した金額はいくらですか。

答 168万円くらいで、弁護士費用等です。

問 弁護士事務所はどこですか。

答 杜共同阿部佐藤弁護士事務所です。

9月5日

【協議事項】

- ①テニスコート整備計画について
- ②東向陽台小学校分離新設基本方針について
- ③個人住民税の特別徴収（給与天引き）の推進について

議会全員協議会が開かれました

政務調査費はこう使いました

○会派等別収支内訳(平成23年10月1日～平成24年3月31日)
単位：円

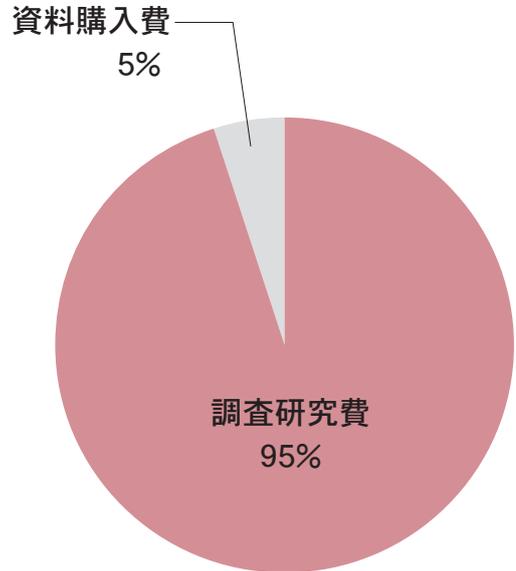
会派名(人数)	交付額	支出額	戻入額
フォワード富谷(4人)	360,000	359,590	410
みらい富谷(3人)	270,000	270,000	0
アクティブ21(2人)	180,000	179,667	333
日本共産党(2人)	180,000	180,000	0
フロンティア富谷(3人)	270,000	269,618	382
一人会派及び議員(4人)	360,000	211,719	148,281
合計(18人)	1,620,000	1,470,594	149,406

※交付額は議員一人あたり月額15,000円です。

※支出額が交付額を上回る場合は、交付額と同額で表示しています。

○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



富谷町情報公開条例により、どなたでも収支報告書の閲覧の請求ができます。

「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書を採択

意見書とは、地方議会などが国に出す要望書です。

違法ドラッグによる健康被害が頻発している。

近年、いわゆる「脱法ハーブ」が出回ってきた。脱法ハーブは、指定薬物の成分を一部変えて植物片に混ぜたもので、「お香」「アロマ」などと称して販売されている。吸引して救急搬送されるケースが相次ぎ、死亡した例も報告されている。

よって政府におかれては以下の点について早急に対応するよう、強く要請する。

- 一、成分構造が類似していれば規制対象にできる「包括指定」を早急に導入すること。
- 一、指定薬物が麻薬取締官による取り締りの対象外を改めるなどの法整備の強化を図ること。
- 一、薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成24年9月20日

宮城県富谷町議会

提出先 内閣総理大臣 ほか

請願書とは…町民が議会に提出する要望書です。

一、請願の趣旨
当町にとってスポーツ施設の充実が大きな課題の一つである。今後高齢化が進む中、スポーツを通しての町民の健康維持を図る事が期待される。高齢者に特に人気が高く、近隣市町村からも集客を行えるパークゴルフ場の整備を促進し、町民の健康維持、医療費の抑制に役立てるべきと考え請願する。

二、請願項目
町はパークゴルフ場の建設を促進すること。

請願者
富谷町成田 国分四夫
富谷町あけの平 山田力
教育民生常任委員会で審査します。

請願書

パークゴルフ場建設促進を



町民の声

第15回

富谷なぎなた教室



「富谷なぎなた教室」を訪問し、指導している岡田先生に活動の様子をお聞きしました。

宮城県なぎなた

連盟所属の岡田先

生は、富谷町の伝

統・歴史に心惹か

れて、ぜひこの地

になぎなたを普及

させたいとの思い

で、富谷教室を誕

生させたとのこと

です。

Q 結成はいつ頃

ですか。

A 平成19年5月

15日です。

Q 会員は何人ですか。

A 当初は7人での稽古

でしたが、現在は9人

です。

Q 練習はいつですか。

A 富谷武道館で、毎週

火曜日9時30分から12時

までです。また、木

曜日にも月2回練習

しています。

Q その練習の成果

は。

A 暑中稽古や寒稽

古にも参加し鍛錬を

重ね、県大会では平

成21〜23年の3年連

続で、無段の部で準

優勝です。今年は優

勝を目指しています。

また、今年のねん



りんピック宮城大会に、

内ヶ崎さんと伊藤さんが

出場し、役員としても3

人が参加しました。

Q 今後の抱負は。

A 会員の輪を広げ、6

力所の公民館で「なぎな

た教室」が始められるこ

とを念願しています。

Q 議会に思うことは。

A 今後は議会を傍聴し

たいと思います。

会員募集中!!

《問い合わせ先》

岡田先生

☎022-278-0874

(18:00以降)

今号の表紙

たくさんの応募
ありがとうございました。



左から 菊地 大喜くん(三男)・大雅くん(長男)
大翔くん(次男)

(平成23年10月26日生まれ)《成田》

二卵性でそれぞれ違う性格です。

1歳も近付き、活発に動きまわっています。

次号表紙 ふたごちゃんの 写真募集

(平成24年2月1日発行予定)

(応募要項)

①題材…

「就学前の双子

(三つ子も可)」

②応募〆切…

平成25年1月7日(月)

(消印有効)

③作品は未発表のもので

あり、他に発表予定の

ないものに限ります。

④カラー写真(アナログ

※その他詳細については

お問い合わせください。

却はしません。

権は富谷町議会に属し

ます。なお、作品の返

サイズは紙焼プリント

2Lサイズ以上

写真・デジタル写真ど

ちらも可)加工は不可

がででしたか。議会の様

子が伝わりましたでしょ

うか。

「議会広報は議会の鏡」

とも言われます。「わか

りにくい」行政を「わか

りやすく」ありのままに

お知らせし、皆様に理解

していた、ということが議員

編集後記

無花果の実も大きく膨らみ、朝夕の涼しさに秋の深まりが感じられる季節となりました。

今号の議会だよりはいかがでしたか。議会の様子が伝わりましたでしょうか。

「議会広報は議会の鏡」とも言われます。「わかりにくい」行政を「わかりやすく」ありのままに

お知らせし、皆様に理解していた、ということが議員の責務であり、また議会

広報を追求していくことが、議会そのものの改革や充実につながるように思います。

石川啄木の歌に『ころよく我にはたらく仕事あれそれを仕遂げて死なむと思ふ』があります。

黒沢明監督の『生きる』では、平凡な老公務員が、町に小さな公園を造ることに全精力を傾けました。

これからも紙面作りに全力で頑張ります。

広報委員 長谷川 隆